

連体詞・副詞のきほん

このページの要点

連体詞 名詞（体言）を修飾する、活用しない自立語です。**副詞** 主に動詞・形容詞・形容動詞などを修飾する、活用しない自立語です。まず「どの語を詳しくしているか」を確認しましょう。

【図解】連体詞・副詞の見分け方

連体詞
名詞（体言）を修飾
この → 本
大きな → 雲

副詞
主に動詞・形容詞・形容動詞などを修飾
ゆっくり → 歩く
とても → 明るい

連体詞と副詞の見分け方

問1 上の【図解】を参考に、品詞を答えなさい。

この本を読みました。このの品詞を答えなさい。

答え：連体詞

「この」は名詞「本」を修飾している。

問2 上の【図解】を参考に、品詞を答えなさい。

鳥がゆっくり飛びました。ゆっくりの品詞を答えなさい。

答え：副詞

「ゆっくり」は動詞「飛びました」を修飾している。

修飾する相手を見よう

問3 修飾される語を答えなさい。

空はとても明るい。とてもが修飾している語を答えなさい。

答え：明るい

「とても」は形容詞「明るい」の程度を詳しくしている。

修飾語と品詞

問4 正しいものを選びなさい。

「修飾語」と「連体詞・副詞」の関係について正しいものはどれですか。

ア 修飾語も連体詞も副詞もすべて品詞の名前である **イ** 修飾語は文の成分の名前であり連体詞と副詞は品詞の名前である

ウ 連体詞と副詞は文の成分の名前である

答え：イ

修飾語は文の成分であり連体詞・副詞は品詞を表す。